

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	避難対策支援事業	四国中央市	2,393,971	2,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	避難対策支援事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		四国中央市			
交付金事業実施場所		四国中央市嶺南地区			
交付金事業の概要		概ね100年から150年ごとに発生している南海地震等への備えとして、発電施設周辺地域に位置する指定避難場所である3集会所に防災倉庫を設置し、併せて発電機、投光器、簡易トイレ及び誘導標識を整備するものである。			
総事業費		2,393,971	交付金充当額 うち経済産業省分	2,000,000 2,000,000	
交付金事業の成果目標		ダム及び発電施設周辺地域は、山間部に位置しており、南海地震等により生活道路の寸断等が想定されていることから、発電施設周辺及びダムによる減水区域にある指定避難所に防災倉庫等を整備し、地域住民約200人の安全・安心を確保することの必要性は高い。 こうした観点に鑑み、当該交付金事業により防災倉庫等を整備することにより、大規模災害等における迅速な避難、救助その他の対応が可能となることから、地域住民の安寧が図られるとともに、将来に亘り発電用施設の設置及び運転の円滑化に資するものと期待される。			
交付金事業の成果指標		嶺南地区内全4集会所における避難対策支援設備設置率75%（実施前時点では整備率0%）			
交付金事業の成果及び評価		当該交付金事業を実施することにより、嶺南地区集会所単位における避難対策支援設備設置率が75パーセントに達し、大規模災害等から嶺南地区住民約200人を守る安全・安心の取組みが一層充実した。 また、防災倉庫等の整備を広報することにより、発電用施設周辺地域の理解が得られ、地域に密着した発電用施設の取組みについて住民周知としての一翼を担うことができ、将来到来する水源権更新の円滑化が期待されるものとなった。			
交付金事業の契約の概要					
		契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
売買		防災倉庫3基	随意契約	アカマツ株式会社四国中央営業所	438,307
		発電機3台	指名競争入札	株式会社オサキ川之江支店	1,620,000
		投光器9基	随意契約	有限会社コモダ商会	140,940
		マンホールトイレ3基	随意契約	アカマツ株式会社四国中央営業所	99,792
		トイレ用フェルト3張	随意契約	アカマツ株式会社四国中央営業所	69,012
		誘導標識3枚	随意契約	有限会社椿広告社	25,920
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		該当なし